

第26回日本看護科学学会（JANS）セミナー

ゼロから始めるデータベース研究： マスタをマスターする

担当委員会：研究・学術推進委員会

ライブ
配信

2025. **9.21** 日 13:30～16:00 ※500名定員

*オンデマンド配信：ライブ配信後1ヶ月程度

オンライン
リアルタイム配信
+
オンデマンド配信

近年、多様なビッグデータを活用した研究が急速に広がり、看護学におけるエビデンス創出の新たな手法として注目されています。「マスタ（master）」とは、データベースに保存された医療・看護実践に関わるデータの基盤となる、標準化・コード化された基本的なデータリストを指します。マスタは、種類（たとえば「傷病名マスタ」など）ごとに、あらかじめ定められたルールや分類（たとえば「ICD-10」など）に準拠して作成・管理されています。

マスタを正しく理解することは、データベース研究におけるデータの整合性、信頼性、再現性を確保するうえで極めて重要です。本セミナーでは、データベース研究に関心のある看護学研究者が、ゼロからでも理解・活用できるよう、マスタの基本構造や役割、ならびに看護学におけるデータベース研究の実例を、データサイエンティストと看護学研究者の双方の視点から解説します。

- 対象者 会員／非会員／学生※基礎教育課程の方
- 参加費 会員：無料 非会員：2,200円 学生：無料



本セミナーは看護基礎教育課程に在籍する学生の皆さんも
“無料”で聴講できます！

プログラム

講演1

マスタをマスターする

清水沙友里

（横浜市立大学 医学群データサイエンス研究科 ヘルスデータサイエンス専攻 講師）

講演2-1

看護学領域におけるデータベースとマスタ

林田 賢史

（東京大学大学院医学系研究科 社会連携講座 ナーシングデータサイエンス講座 特任教授）

講演2-2

医療情報を用いた研究事例：電子カルテデータを中心に

横田慎一郎

（千葉大学大学院看護学研究院 看護政策・管理学講座 教授）

講演2-2

レセプトデータを用いた研究事例：医療・介護レセプト連結データの活用

久貝波留菜

（東京大学大学院医学系研究科 社会連携講座 ナーシングデータサイエンス講座 特任助教）

お申し込み

QRコードからお申し込みください

公益社団法人 日本看護科学学会

<https://www.jans.or.jp/seminar/schedule/>

